

歯科材料 2 歯冠材料
管理医療機器 歯科セラミックス用着色材料 (70823000)

IPS e.max ジルキヤド カラーリングリキッド

【形状・構造及び原理等】

〔種類〕

MT（ミディアム トランスルーセンシー用）

エフェクト:ブルー、バイオレット、グレイ、オレンジ、ブラウン
A-D:A1, A2, A3, A3.5, A4, B1, B2, B3, B4, C1, C2, C3, C4, D2, D3, D4

LT（ロートランスルーセンシー用）

エフェクト:ブルー、バイオレット、グレイ、オレンジ、ブラウン
A-D:A1, A2, A3, A3.5, A4, B1, B2, B3, B4, C1, C2, C3, C4, D2, D3, D4

付属品

インジケーター（Indicator）:イエロー、レッド、ブルー
希釈液、ブラシ（No1, No3, No5）

〔原理〕

切削加工した焼成前の酸化ジルコニウム製ブロック又はディスクに本品を塗布して、色調を調整する。塗布面を明確にするため、インジケーターをカラーリングリキッドに混和し色を付ける。

【使用目的又は効果】

歯科用酸化ジルコニウムの色調調整に用いる。

【使用方法等】

- 半焼結の酸化ジルコニウムを切削加工し、カラーリング前に完全に乾燥させる。
- カラーリング リキッド25滴に対し、インジケーター1滴を混和する。インジケーターを混和し色を作ることも可能。
LTはIPS e.max ジルキヤド（別売、販売名:IPS e.max ジルキヤド、認証番号:220AGBZX00009000、管理医療機器）のLTに、MTはIPS e.max ジルキヤドのMTに使用する。
- ベーシックカラーリング（A-Dシェードを使用したカラーリング）
 - No.5のブラシで、A-Dシェードを均等に一度修復物に塗布する。切縁部を明るく仕上げたい場合は、切縁から約1mm離して塗布する。
 - No.5のブラシでデンチン部と歯頸部にA-Dシェードを均等に一度塗布する。前歯の切縁部では、マメロン構造を再現するために指状構造状に塗布する。切縁と咬頭部は、2回目のカラーリングは行わない。
 - No.5のブラシで歯頸部にA-Dシェードを均等に一度塗布する。明るい歯のシェードにしたい場合は、修復物のシェードが暗くなりすぎるため、3回目のカラーリングを行わない。
 - 最後に、No.5のブラシでクラウン内面をカラーリングする。切縁および咬合面には塗布しない。
- アドバンスカラーリング（エフェクトシェードを使用したカラーリング）
ベーシックカラーリング後、修復物を70℃で10分間乾燥させ、ブルー、バイオレット、グレイ、オレンジおよびブラウンを使用する。シェードは、希釈液で希釈し調整する。
 - No.1のブラシで切縁部に、ブルー、バイオレットまたはグレイを1回塗布する。
 - No.1およびNo.3のブラシで、切縁部、デンチン部および歯頸部にブルー、グレイ、またはオレンジでシェードを加える。
- フレーム（LT）のカラーリング
フレームのカラーリングは、ベーシック カラーリングで行う。オプションとして、アドバンス カラーリングを行い、特徴づけすることも可能。

6.カラーリングした酸化ジルコニウムの修復物は、シンタリング前に赤外線ランプあるいは乾燥器を使用して以下を参照に140℃以下で乾燥を行う。

温度	70℃	140℃以下
単冠	15分以上	5～10分
2～4ユニット	40分以上	25分以上
5歯以上のブリッジ	50分以上	25分以上

7.乾燥した修復物をシンタリングし、通報に従い修復物を仕上げる。

〔使用方法に関連する重要な注意〕

- 金属イオンを含有しているので、アレルギー疾患のある術者は直接触れないように注意すること。
- カラーリング中は、手指の油分や汚れ等が修復物表面に付着することによってカラーリングリキッドの浸透を妨げるのを防ぐため、保護手袋を使用すること。

【使用上の注意】

〔重要な基本的注意〕

- 本品の使用により発疹、温疹、発赤、潰瘍、腫瘍、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた患者には、使用を中止し医師の診察を受けさせること。
- 直接皮膚に触れないよう、手袋、保護メガネ等で保護すること。もし、皮膚に触れた場合は大量の水で洗い流すこと。目に入った場合は、十分な量の水の中でまばたきして、洗い流し、眼科医の診察を受けること。
- カラーリングリキッドは希釈液で希釈すること。水道水や他のメーカーの希釈液と混合しないこと。
- 濁った本品は使用しないこと。
- 他の容器に移し替えたり、金属と一緒に保管しないこと。
- 金属を含有していない清潔な専用ブラシで塗布すること。
- インジケーターは退色しやすいので、カラーリングリキッドを塗付する直前に希釈せずに混ぜること。
- インジケーター混和後は蓋をした容器で保管し、4時間以内に使用すること。
- 色を浸透させた修復物は焼成前に完全に乾燥させること。
- カラーリングリキッドを衣服等につけると着色するので、注意すること。ボトルの表面に付いた液体を触らないように注意すること。
- 酸化ジルコニウム製製作物をカラーリングリキッドに浸さないこと。必ず、ブラシで軽く叩くようにして塗布すること。
- エフェクトシェードを塗付前に試し焼きを推奨する。

*【保管方法及び有効期間等】

〔有効期間〕

製造後24ヶ月有効

XXXX-YY-DD（西暦-月-日）と外箱に使用期限を記載
外箱に記載の使用期限までに使用すること。
開封後は使用期限にかかわらず、なるべく早めに使用すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

〔製造販売元〕

Ivoclar Vivadent 株式会社

電話 03-6801-1301 Fax 03-5844-3657

www.ivoclarvivadent.jp

〔製造元〕

Ivoclar Vivadent AG（リヒテンシュタイン侯国）